

大河原南小学校 志教育講演会

12月14日に大河原南小学校の3～4年生を対象に志教育講演会が行われました。

今回は、仙台大学出身の元体操競技選手で、東京オリンピック体操日本代表としても活躍された亀山耕平さんを講師に迎え、実技披露や選手時代のお話などをしていただきました。また、『君たちには可能性しかない!』とこれからの人生に力強いエールが送られました。迫力のある実技や数多くの大会で獲得したメダルなどを間近で見せていただき、児童にとってとても貴重な経験となりました。



大谷翔平選手からのグローブが届きました!

メジャーリーガー大谷翔平選手から全国の小学校に寄贈されたグローブが、1月11日町内の各小学校に届きました。各小学校では、大谷選手の意向に沿うよう、適切な管理をしながら児童が授業などで使用できるよう対応していく方針です。

実際にグローブを着用しキャッチボールを行った代表児童は、「軽くて使いやすかったです!」「みんなで大切に使いたいです!」と感想を話してくれました。「野球しようぜ」というメッセージも添えられており、大谷選手からの素敵な贈り物に児童は目を輝かせて喜んでいました。



▲届いたグローブ ▲キャッチボールをする代表児童(大河原小学校)

ベビーファースト事業～保育をまちにひろげよう～

1月19日、ベビーファースト事業の一環として、大河原桜町郵便局 酒井由史 局長とさくらっきーが桜保育所を訪問しました。

まず酒井局長から、12月に大河原桜町郵便局のポストをきれいに掃除してくれたことへの御礼と、子どもたちがさくらっきー宛に書いた年賀状が届くまでのお話をしていただきました。次にさくらっきーから、届いた年賀状のお返事として、子どもたちに年賀状が手渡されました。

子どもたちは、自分宛ての年賀状を嬉しそうに眺めて喜んでいました。



▲5歳児ぞう組の一人ひとりに年賀状が手渡されました 写真左:大河原桜町郵便局 酒井由史 局長

大河原小学校 自主公開研究会

1月19日、大河原小学校で「深い学びを実現する算数科授業～数学的な見方・考え方を働かせた対話的な学びを通して～」のテーマを掲げた自主公開研究会が開催されました。

県内トップクラスの学力を持つ大河原小学校の授業を研究するため、県内各所から243名の教員が来校し、対話を重視した授業を参観しました。その後は、授業の在り方や、これからの授業づくりについて積極的な意見交換が行われ、今後の宮城県内の教育力向上が期待される研究会となりました。



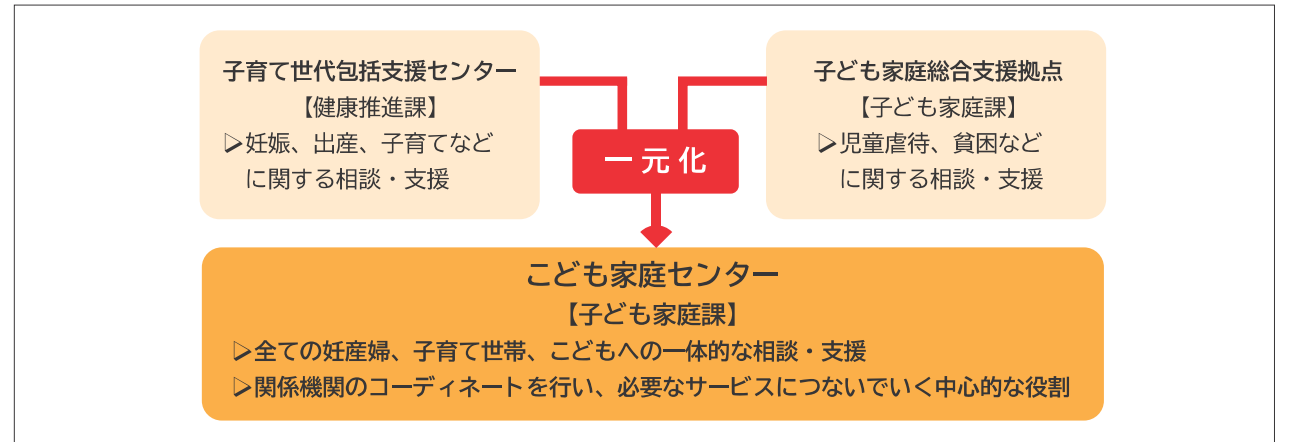
こども家庭センターを設置します

問い合わせ先 子ども家庭課(3階②番窓口) ☎0224-53-2251

令和6年4月から、子ども家庭課内に「こども家庭センター」を設置します。「こども家庭センター」は、これまで健康推進課に設置していた「子育て世代包括支援センター」と、子ども家庭課に設置していた「子ども家庭総合支援拠点」の役割は維持したうえで一元化し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行います。

また、妊産婦、こどもや保護者の意見や希望を確認、くみ取りながら、関係機関のコーディネートを行い、地域の必要なサービスにつないでいく中心的な役割を担います。

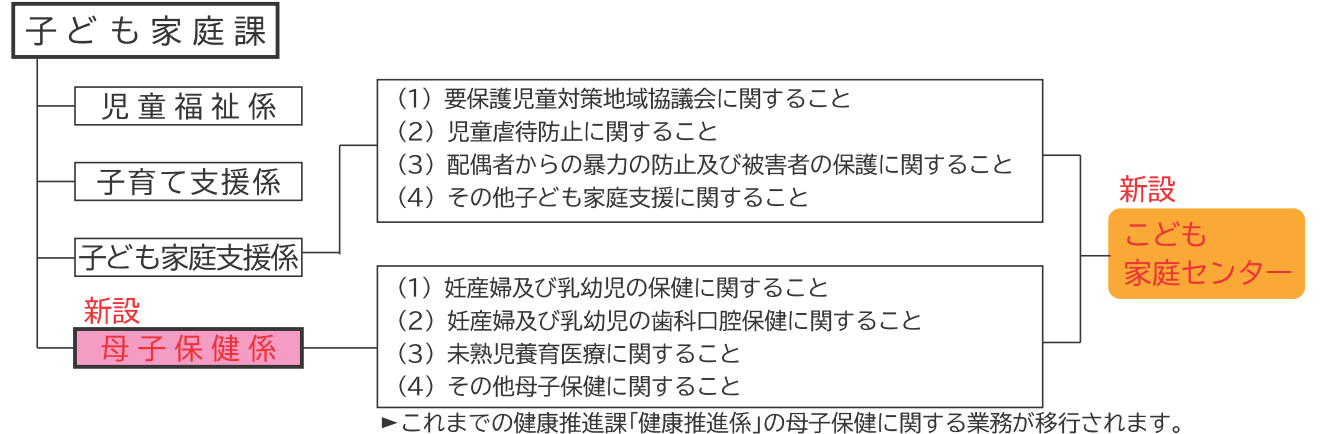
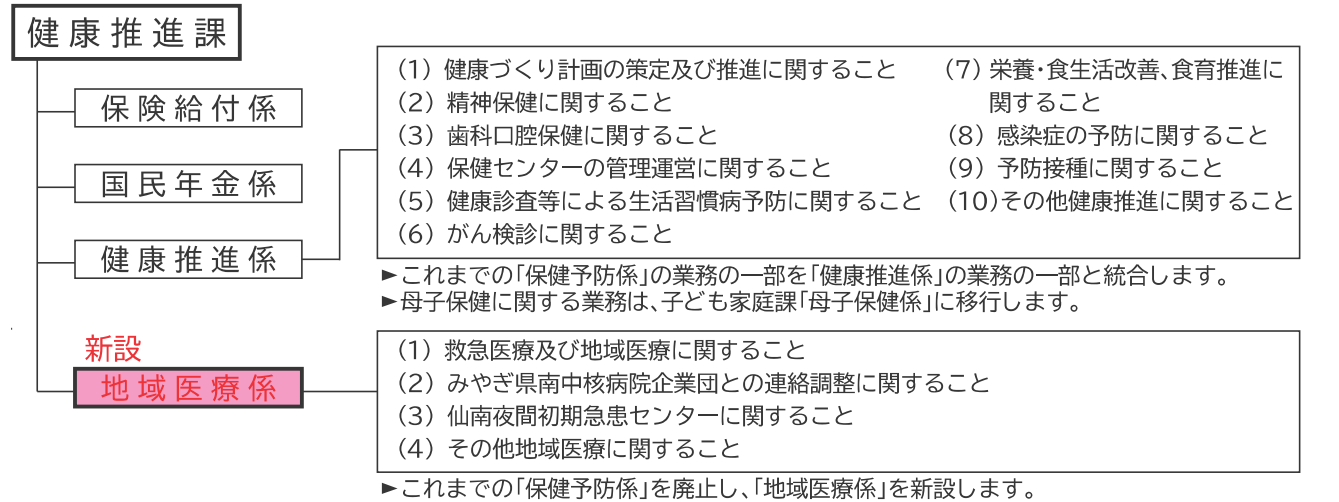
▶こども家庭センターイメージ 《相談・支援の窓口が一つになり、スピーディーな対応が可能となります》



◆令和6年4月から役場組織の一部が変わります

こども家庭センターの設置等により役場の組織の一部見直し、より効率的・効果的な業務を遂行します。

問い合わせ先 総務課(2階④番窓口) ☎0224-53-2111



新設
こども
家庭センター